

「アートからはじまる対話の時間」

—VTSで学ぶ、はじめてのファシリテーション—

アートを見て、感じて、言葉にする。
そんな対話の時間を体験してみませんか？

一歩先では、人の思いを聞いて“場”を
優しく開くファシリテータの関わりにも
触れていただきます。

難しい美術の知識は必要ありません。
初めての方も安心してご参加できます。



日時

【第1回】 2026年 7月4日(土) ▶▶▶

13:45～16:30 (13:35 受付開始)

対話型鑑賞をゆっくり体験
したのち、ファシリテータの
役割を学びます。

【第2回】 2026年 7月18日(土) ▶▶

13:45～16:30 (13:35 受付開始)

ファシリテータを体験し、
豊かな場を作るための
進行について学びます。

※2回で完結します。2回ともご参加いただくようお願いいたします。

場所

国分寺市 本多公民館 2階 講座室

国分寺本多 1-7-1

募集人数

12人 [募集開始 6月15日(月)]

参加費

2,000円

※2回分です。初日にお支払いください。

お申し込みはこちらから ▶▶▶



Google Forms

■ ひかり ART プロジェクト (HAP)

「大人のためのアートを紹介した居心地の良い場」を目指して、国分寺市内の公民館や児童館などを拠点に VTS (対話型鑑賞) の会を開催しています。東京都美術館 × 東京藝術大学とびらプロジェクトで活動したアートコミュニケーターなどがファシリテーションをしています。

HAP の主催する「ひかりアートサロン」は 2024 年 6 月に光公民館でスタートし、2026 年度の国分寺市芸術文化振興事業補助金対象事業になりました。

ひかりアートプロジェクト
instagram



@HIKARI.ART.PROJECT

2026 年度の「ひかりアートサロン」は 6, 9, 11, 1, 2 月に開催予定です。学んだ内容は、この場で実践、ブラッシュアップしていただくことができます。

■ VTS (Visual Thinking Strategy: 対話型鑑賞) とは

ニューヨーク近代美術館 (MoMA) で開発されたアート鑑賞法です。知識を前提とせず、作品そのものを見て感じたこと発見したことを複数人で対話することで、1 人で鑑賞するのとは違った多様な発見や思考を味わえます。ファシリテーターが伴走することで、一人ひとりの発話がフラットに鑑賞の場に共有されますので、初めて会う人との鑑賞でも安心して自分の考えを話せますし、他の人の作品の捉え方を楽しむことができます。

美術の鑑賞会のみならず、お子さんへの声かけや、職場などでも使える手法です。

ひかり ART プロジェクトでは、この鑑賞法をとりいれながら、どんな方でも楽しめる場作りを目指しています。

■ 「ひかりアートサロン」での絵画鑑賞

数人で同じ作品をよく見て、感じたこと、考えたことを自由に話して交流します。知識ではなく、目の前にある絵画を見ることだけから、どんな作品なのかについて自由にお話し、また、他の人の考えを聞くことで見え方がどう変わるかも楽しみます。

※ひかり ART プロジェクト (HAP) へのお問い合わせは

こちらへ→ MAIL : hikari.art.project@gmail.com TEL : 080-3538-8848 (山崎)

(「アートからはじまる対話の時間」へのお申込みは、おもて面の Google Forms からお願いします。)